

# 地域連携推進会議議事録

開催日時：令和7年7月12日（土）10：00～12：00

開催場所：生活介護事業所フェニックス 食堂

対象事業所：障害者支援施設フェニックス

グループホーム東山・小町の里

参加者：

\*事業所職員以外の個人名については非公開

参加区分	役職等	氏名
地域の関係者	小野地区自治会長	1名
福祉に知見のある人	他社会福祉法人職員	1名
利用者	障害者支援施設フェニックス	2名
	グループホーム東山・小町の里	2名
利用者家族	障害者支援施設フェニックス	3名
	グループホーム東山・小町の里	3名
職員	社会福祉法人晩会 本部事務局長	小川 勝
	障害者支援施設フェニックス 副施設長	藤岡 正利
	障害者支援施設フェニックス サビ管	林 隆浩
	グループホーム東山・小町の里 サビ管	小川 将司
	相談支援事業所フェニックス 管理者	藤本 美紀
	生活介護事業所フェニックス サビ管	村田 沙由里
	ライフサポートフェニックス サビ管	武久 幸代

議事内容：

## 1. 開会あいさつ

社会福祉法人晩会本部事務局長小川より開会のあいさつ

## 2. 参加者自己紹介

参加者それぞれが自己紹介

## 3. 地域連携推進会議について

障害者支援施設フェニックス副施設長藤岡より説明（別紙参照）

## 4. 各事業所の概要について

障害者支援施設フェニックス サービス管理責任者林より説明（別紙参照）

グループホーム東山・小町の里 サービス管理責任者小川より説明（別紙参照）

(質問及び回答)

①グループホームでは毎日入浴ができるが、入所は週 2 回となっている。今後増える予定はあるか？  
(グループホーム利用者家族)

⇒(回答者：障害者支援施設フェニックス サビ管林)

現在週 4 回入浴日を設定して、何とかそれぞれの利用者が週 2 回入浴できている状況であり。利用者一人一人にゆっくりと入浴時間を確保し、十分な対応をしようと思えば現状の回数となる。

②それぞれの事業所の内容を聞いて良い取り組みをされていると思ったが、せっかくの機会なので利用者の皆さんから事業所への要望等あればぜひ聞いてみたい(福祉に知見のある人)

⇒利用者からは特にないと返答。会議開催前に各利用者にアンケートや聞き取りを行って会議で報告する等も有効な手段となるのではとの指摘

## 5. 感染症対策と介護事故防止対策について

障害者支援施設フェニックス副施設長藤岡より説明(別紙参照)

## 6. 施設見学

障害者支援施設フェニックスを見学後、グループホーム東山・小町の里を見学

## 7. 意見交換

発言者	内 容
利用者家族	GH の見学が出来て良かった。より重度者向けの GH があると家族はうれしい
利用者家族	コロナ期に施設入所となったため、施設の内部を見る機会がなかったが、本人の部屋や本人の様子を見ることができて良かった
利用者家族	色々な話を聞けたことや、色々な職員と話すことができてより身近に感じることもできた。
自治会長	初めて施設の内部を見学して、素晴らしい空間だと感じた。現在は家族介護が限界な世の中で、地域の社会資源としてフェニックスがあるのは本当にありがたい。
利用者家族	紆余曲折あってフェニックス利用&グループホーム入居となったが、結果的には良かったなと改めて思えた
利用者家族	おかげさまで 13 年間楽しく過ごせている。外泊してすぐに帰ると言うため安心している
利用者家族	親も年齢を重ね、一人娘を預けて生活。色々と考えさせられる毎日。 13 年間お世話になっており、わかっているつもりだったが、入所の見学もできて良かった。
福祉に知見のある方	福祉人材も減っていく中で、地域の皆さんに協力を依頼しながら、共同して利用者を支えていくことが大切であり、この会議の意義だと思う。地域と連携していくことで結果的には利用者のより良い豊かな暮らしにつながると思う。ぜひ施設は開かれた運営を行いながら利用者の豊かな暮らしの実現に向けて邁進してほしい。
事業所側より	本日いただいたご意見を参考にしながら、地域や家族と連携を更に深め、利用者の皆様の豊かな暮らしにつなげていきたい。